

2022年山形県アマチュアゴルフ選手権競技 兼 第56回東北アマチュアゴルフ選手権競技山形県予選

ローカルルールと競技の条件

日時：2022年 5月 10日(火)～ 11日(水)

場所：庄内ゴルフ倶楽部

標記競技には R&A と USGA が制定したゴルフ規則と、以下のローカルルールと競技会場で東北ゴルフ連盟が追加または修正したローカルルールが適用されます。下記に規定されているローカルルールの全文については、2019年1月施行のゴルフ規則のオフィシャルガイド (www.jga.or.jp に掲載) と R&A によって4半紀ごとに更新される詳説 (www.jga.or.jp に掲載) をご参照下さい。

別途規定されている場合を除き、ローカルルールの違反の罰は一般の罰(ストロークプレーでは2罰打)。

1. アウトオブバウンズ (規則 18.2)

- (1) アウトオブバウンズは白杭のコース側の地表レベルで結んだ線によって定められる。
- (2) No.9において球が現にプレーするホールの白(杭・線)を結ぶ線を越えて他のホールに止まった場合、その球はアウトオブバウンズとする。

2. ペナルティーエリア (規則 17)

コース内のペナルティーエリアはイエローペナルティーエリア(黄杭・黄線)で定める。杭と線が併用されているペナルティーエリアの縁はその線の外側の縁となり、線自体はペナルティーエリア内である。

3. 後方線上の救済 (2019年ゴルフ規則の詳説・ローカルルールひな型 E-12)

このローカルルールは規則 16.1 c (2), 17.1 d (2), 19.2 b, 19.3 b を採用する場合に適用する。

4. 異常なコース状態 (動かさない障害物を含む) (規則 16)

(1) 修理地

- ① 青杭を立て白線で完全に囲まれている区域
- ② レフェリーが異常であるとみなした地面の損傷箇所(例：観客や車両の移動による損傷)。
- ③ 張芝の継ぎ目；ローカルルールひな型 F-7 を適用する。

(2) 動かさない障害物

- ① 動かさない障害物と白線で結んだ区域は1つの異常なコース状態として扱う。
- ② 人工の素材で作られ、カート道路に沿って設置されている排水路はジェネラルエリアの動かさない障害物として扱われ、そのカート道路の一部である。
- ③ カート道路に接している人工のマットは、カート道路の一部とする。
- ④ U字排水溝はジェネラルエリアの一部として扱われ、ペナルティーエリアではない。
- ⑤ コース上にあるヤード表示盤；ローカルルールひな型 F-18 を適用する。
- ⑥ コース上のすべてのヤード表示盤は、規則 16.1 に基づき罰なしの救済が認められる動かさない障害物として扱われる。規則 15.2 に基づいて救済を受けることはできない。

(3) 地面にくい込んだ球

規則 16.3 は次のように修正される：バンカーの壁やヘリ（積芝の土の側面）にくい込んだ球について罰なしの救済は認められない。

(4) 電気が流れる柵

インバウンズで、電気が流れる柵から 2 クラブレングス以内の区域はプレー禁止区域であり、異常なコース状態として扱われる。

規則 16.1f に基づき、そのプレー禁止区域による障害からの罰なしの救済を受けなければならない。

5. パッティンググリーンに近接する動かさない障害物

「動かさない障害物による障害からの救済は規則 16.1 に基づいて受けることができる。

そうした動かさない障害物がパッティンググリーンに近接していて、プレーの線上にある場合、プレーヤーには救済を受けるため次の追加の選択肢もある。」

ジェネラルエリアの球。 プレーヤーは動かさない障害物が次の場合、規則 16.1b に基づいて救済を受けることができる。

・プレーの線上にある。そして：

- そのパッティンググリーンから 2 クラブレングス以内にある。そして
- 球から 2 クラブレングス以内にある。

例外—プレーの線が明らかに不合理な場合、救済はない。プレーヤーが明らかに不合理なプレーの線を選択する場合、このローカルルールに基づく救済はない。

ローカルルールに違反して誤所からプレーしたことに対する罰：規則 14.7a に基づく一般の罰。

6. パッティンググリーンからプレーされた球

規則 11.1b 例外 2 に基づいてパッティンググリーンから行われたストロークを再プレーしなければならないケースの制限

2019 年ゴルフ規則の詳説 ローカルルールひな型 D-7 を適用する。

7. クラブと球の仕様

(1) 壊れた、または著しく損傷したクラブの取り替え：2019 年ゴルフ規則の詳説 ローカルルールひな型 G-9 を適用する。

(2) **46 インチを超える長さのクラブの制限：ローカルルールひな型 G-10 を適用する。**
このローカルルールに違反するクラブでストロークを行ったことに対する罰—失格

(3) 適合ドライバーヘッドリスト：ローカルルールひな型 G-1 を適用する。
このローカルルールに違反するクラブでストロークを行ったことに対する罰—失格

(4) 溝とパンチマークの仕様：ローカルルールひな型 G-2 を適用する。
このローカルルールに違反するクラブでストロークを行ったことに対する罰—失格

(5) 適合球リスト：ローカルルールひな型 G-3 を適用する。
このローカルルールの違反に対する罰—失格

8. プレーの中断（規則 5.7）

プレーの中断と再開には次の合図が使われる。

危険な状況のため即時中断：1 回の長いサイレン

通常の中断：3 回の連続するサイレン

プレー再開：2 回の短いサイレン

注：危険な状況のためにプレーが中断された場合、すべての練習区域も直ちに閉鎖される。プレーヤーがこの閉鎖を無視して練習した場合は懲罰的な措置をとることになる（委員会の措置 5H）

9. 練習

(1) ラウンド前とラウンドとラウンドの間の練習

規則 5.2b は次の通り修正する：

プレーヤーは、その日の自分の最終ラウンドのプレー終了後にそのコースで練習してはならない。ただし、指定練習区域を除く。

(2) ホールとホール間の練習（規則 5.5b）

規則 5.5b を次の通り修正する：

2つのホールのプレーの間、プレーヤーは次のことをしてはならない。

- 終了したばかりのパッティンググリーンやその近くで練習ストロークを行う。または、
- 終了したばかりのパッティンググリーンの表面をこすったり、球を転がすことによってパッティンググリーン面をテストする。

10. キャディー（ローカルルールひな型 H-1.2）

- ・正規のラウンド中、プレーヤーのキャディーの使用を禁止する。

このローカルルールの違反の罰：

：プレーヤーはキャディーに援助してもらったその各ホールに対して一般の罰を受ける。

違反がホールとホール間で起きたり、ホールとホールの間まで続く場合、プレーヤーは次のホールで一般の罰を受ける。

11. スコアカードの提出

プレーヤーのスコアカードは、プレーヤーの両足が所定のスコアリングエリアから出た時点で委員会に提出されたことになる。スコアカードを提出する前にスコアリングエリアを離れる必要のあるプレーヤーはスコアリングオフィシャルにその意思を告げなければならず、そしてすぐに戻らなければならない。

12. タイの決定

タイの決定方法は各競技の競技規定に定められるか、山形県ゴルフ連盟により会場で公表される。

13. 競技の結果－競技の終了時点

競技の結果はホームページに成績が表示された時点をもってその競技は終了となる。

山形県ゴルフ連盟

お知らせ

1. 指定練習日 : 4月11日(月)～5月9日(月)のうち2日間は会員並み扱いとする。
予約は所属倶楽部とし、プレミアム会員選手は直接行なうこと。
但し、5月9日(月)の最終スタートは10:06とする。
2. 組合せ : 1日目 / 8:00 3人組 OUT/IN スタート
スタート時刻 : 2日目 / 8:00 3人組 OUT/IN スタート (1日目の成績順)
コロナ感染拡大に注意し、スタート前はマスク着用にご協力ください。
3. 開場時間 : 各日 / 5:30 各日ともフロントでサイン願います。
受付 : **体調問診票記入後に受付お願いします。**
4. 練習場 : 練習場は指定練習場にて行い、打撃練習場においては、備え付けの球を使用する。練習ボールの制限はありません。
5. 料金の支払い : 各自精算願います。
6. 表彰式 : 表彰式は行いません。
7. ギャラリー : 競技中コース内・クラブハウスへの立ち入りは禁止といたします。
但し、トイレの使用は可とします。
8. ゴルフ利用税 : 18歳未満及び70歳以上の選手の方は、ゴルフ利用税が免税となります。証明書を持参のうえ、フロントへ提示願います。
9. その他 : プレー中、携帯電話の使用は禁止します。
大会成績等閲覧はホームページ (<http://www.tga.gr.jp>) をご利用願います。
- 10 欠場連絡方法 : 加盟倶楽部会員
所属倶楽部を通じて、ホームページより欠場の登録をすること。
加盟倶楽部会員以外
山形県ゴルフ連盟事務局宛 (大会期間中は開催コース内大会本部 (連盟)
に FAX で送付すること。
電話やフロント等へ口頭での申し出は認めない。
無断欠席の場合は、来年度の当該競技も含め、1年間連盟主催競技への出場を停止する。

山形県ゴルフ連盟